



2015年10月16日(金)～

10月29日(木)の活動

○ 林業北陸サミット

10月21日(水)、22日(木) 金沢市・小松市

林業復活・地域創生を推進する国民会議、石川県、金沢市、小松市、石川県商工会議所連合会、北経連が主催する「林業北陸サミット会議」が、21日(水)金沢市にて開催された。北陸での開催は初めて。

会議では、今井林野庁長官の基調講演に続き、地域産材の需要拡大に向けた取組み事例等が報告された。他、森林資源の利活用を通じた林業の復活と地方創生の実現を目指すためのサミット宣言が採択された。

翌22日(木)には、小松製作所栗津工場、かが森林組合那谷工場などを視察した。(担当：前田)

○ 三経連要望活動

10月20日(火) 東京都

三経連(北陸、北海道、東北の三つの経済連合会構成)は、第20回三経連経済懇談会での決議を受け、政府および与党への要望活動を実施した。

北経連の久和会長、北海道経済連合会の大内会長、東北経済連合会の高橋会長らが、馳文部科学大臣、高木復興大臣、石井国土交通大臣、田村観光庁長官、石破地方創生担当大臣、自民党の谷垣幹事長らに面会し、次の5点を要望した。

- ①東日本大震災被災地域の復興の加速化に向けた支援等の強力な展開
- ②産業・生活に不可欠なエネルギーの安定供給と低炭素社会実現に向けた対策の推進
- ③地域産業の競争力強化や新産業育成ならびに雇用の創出および人材育成・定住人口増加に向けた支援の強化
- ④地域社会・経済の自立的発展と強靱な地域づくりに向けた戦略的な社会資本整備の促進
- ⑤観光産業の更なる発展に向けた基盤整備等の推進

久和会長は、国の経済成長に寄与するとともに国土をより強靱なものとする重要な国家プロジェクトとして、北陸新幹線金沢・敦賀間の早期開業、そして大阪までのフル規格による早期全線整備などを強く要望した。(担当：宗田)

○ 西日本経済協議会要望活動

10月23日(金) 東京都

西日本経済協議会(北陸、中部、関西、中国、四国、九州の六経済連合会構成)は、第57回総会での決議を受け、政府および与党への要望活動を実施した。

北経連からは久和会長、水野専務理事が参加し、菅官房長官、麻生財務大臣、林経済産業大臣、森山農林水産大臣、自民党の谷垣幹事長、稲田政調会長らに面

会。広域連携と国土強靱化に資するインフラの整備や、地域産業構造の高度化、人口減少社会への対応などを要望した。

久和会長は、麻生財務大臣や稲田政調会長らに直接、国の経済成長に寄与するとともに国土をより強靱なものとする重要な国家プロジェクトとして、北陸新幹線金沢・敦賀間の早期開業、そして大阪までのフル規格による早期全線整備などを強く要望した。

(担当：宗田)

○ とやま環境フェア

10月17日(土)、18日(日) 富山市

北陸環境共生会議は、富山産業展示館で開催された「とやま環境フェア 2015」出展し、親子向けに科学実験教室を開催した。

「LED・エコ・アカデミー」と題した実験教室を2日間で12回開催し、昨年より多い合計約240名の親子が実験・工作教室を通じてLEDや省エネ知識を楽しく学んだ。(担当：吉井)

○ 南海トラフ地震に対応した代替輸送訓練

10月19日(月) 名古屋市

南海トラフ地震が発生した際に東海地域の国際物流機能を北陸の港湾で代替することを想定した図上訓練が北陸地域国際物流戦略チーム(北陸信越運輸局、北陸地方整備局)の主催により名古屋市にて実施され、当会を含む東海および北陸地域の物流関係者など約70名が参加した。

訓練は、太平洋側大規模地震により国際コンテナ定期航路を有する港湾が使用できなくなったという想定で行われ、参加者は荷主、港運業者、港湾管理者等の役割分担に従って代替輸送、物流ルートを変更する際の理想的な方法や連携体制等について班ごとに議論しながら進められた。

また、訓練終了後に行われた懇親会では、北陸三県の担当者から、三県の港湾についてPRが行われた。

(担当：落合)

○ 昇龍道トップミッション

10月18日(日)～21日(水) インドネシア

昇龍道プロジェクト推進協議会(会長：三田敏雄中経連会長、副会長：久和 進北経連会長)は、昇龍道への観光客誘致に向けたプロモーション事業の一環として、インドネシアにミッション団を派遣した。

ミッション団は参加総数59名、うち北陸3県の自治体、企業、団体から6名が参加し、当会からは小林常務が参加した。

団員は、今回新たに選定した昇龍道の重点6ルート
のPRやガルーダ航空の中部国際空港への乗入れ
(インドネシアと中部間の直行便開設)に向けた支
援要望を行った。

インドネシア側からはホテル・バスの確保、観光
地域・施設内での英語情報の充実等、受入体制・環
境の整備について要望があった。

あわせて、インドネシア側から旅行会社約70名
の出席を得て、商談会、観光セミナー、昼食交流
会が盛大に行われた。一層の昇龍道認知度向上・
旅行客増加が期待される。(担当：吉井)

○ 新入会員のご紹介

〔公益財団法人 中部圏社会経済研究所〕

代表理事 藤井 良直

(業種：調査研究機関)

〒460-0008

名古屋市中区栄二丁目1番1号

日土地名古屋ビル15階

Tel：052-221-6421 Fax：052-231-2370

お知らせ

○ (一財)北陸産業活性化センターからのお知らせ

(一財)北陸産業活性化センターでは下記の通り
「北陸産業活性化フォーラム」を開催する。

※参加費無料

○開催日時：11月20日(金) 13:30~16:50

○開催場所：金沢都ホテル7階「鳳凰の間」

詳細は下記HPを参照

[http://www.hiac.or.jp/news/details/20151120.h](http://www.hiac.or.jp/news/details/20151120.html)

tml【問合せ】Tel:076-264-3001 Fax:076-264-3900

今後の主な活動予定

□平成27年11月11日(水)

北陸地方経済懇談会

<場所：ANAクラウンプラザホテル富山>

□平成28年1月26日(火)

新春経済懇談会

<場所：金沢ニューグランドホテル>